

令和6年度当初予算のポイント

1 予算編成の基本的な考え方

本市はこれまで、累次の予算措置を講じ、新型コロナウイルス感染症から市民の生活を守るための取組を進めてきました。その結果、複数年に及ぶコロナ禍を乗り越えて市民生活や経済活動は概ね平常を取り戻してきました。

しかし、その一方で、輸入物価の上昇に端を発する物価高騰により、市民生活が圧迫され、経済回復の実感が持ちにくい状況が続いています。こうした状況を払拭するためには、当面の物価高騰による市民生活などへの影響を抑え込みつつ、長年のデフレ・停滞から脱却し、賃上げとインフレの好循環を創出することが求められています。また、持続可能なまちづくりのためには、少子高齢化への対応が待ったなしの状況になっています。

本市としては、国から措置される財源を最大限活用して、令和5年度2月補正予算を編成し、当面の物価高騰に対して万全の対策を講じるとともに、一般会計において政令市移行後最大の規模となる令和6年度当初予算を編成し、「地域コミュニティの活性化」や「平和文化の振興」、「公共交通の充実強化」、「子ども・子育ての支援」などの重要課題にハード・ソフトの両面から積極的に取り組んでいき、真の市民生活や経済活動の活性化へ向けた一歩を歩みだしていきたいと考えています。

このような考え方の下で編成した新年度予算に基づき、今後50年、100年先の広島の持続的な発展に向け、広島市総合計画に掲げた「世界に輝く平和のまち」、「国際的に開かれた活力あるまち」、「文化が息づき豊かな人間性を育むまち」という3つの柱に沿ったまちづくりを進めます。

「世界に輝く平和のまち」に関しては、昨年5月のG7広島サミットの開催により、国際的に更に高まった本市の知名度を生かしながら、平和首長会議に加盟する国内外の都市と共に「平和文化」を振興し、被爆80周年となる来年に向け、平和を願う市民社会の総意が世界中の為政者の心に届くような環境づくりを目指します。

具体的には、次代の平和活動を担う青少年の育成などを通じて平和文化を市民社会に根付かせるため、若者が主体的に「ヒロシマの心」を発信できるよう、被爆の実相に関する研修の実施等に取り組むとともに、引き続き、平和文化月間と定めた11月に、平和文化をテーマとしたコンサートや講演等を実施します。

また、平和首長会議理事会を開催し、令和7年に開催する平和首長会議総会の運営方針や今後の取組等について審議するとともに、NPT再検討会議準備委員会に出席し、国連・各国政府関係者等に対して、スピーチや個別の面会を通じて、核兵器のない平和な世界を願うヒロシマの心を伝え、具体的な核軍縮の進展を要請します。

「国際的に開かれた活力あるまち」に関しては、国内外から多くの人を引き付け、市域を超えて活力とにぎわいを生み出すため、広島駅南口広場の再整備等に向けた工事や、基町相生通地区市街地再開発事業、西広島駅北口地区や西風新都におけるまちづくり、東部地区連続立体交差事業を着実に進めます。

また、広島高速5号線や、新交通西風新都線などの交通ネットワークの整備に引き続き取り組むとともに、厳しい経営状況にある乗合バス事業者が今後も持続可能で使いやすいバスサービスを提供し、ヒト・モノが活発に「循環」し続けることが可能となるよう、乗合バス事業の共同運営システムの構築に取り組みます。

さらに、中山間地・島しょ部について、引き続き、戸山地域・湯来地域の活性化プランを推進するとともに、新たに高陽地域・白木地域の活性化プランの策定を支援します。

「文化が息づき豊かな人間性を育むまち」に関しては、誰もが学び、憩う「平和文化」の情報拠点となる中央図書館等の移転整備や郷土の文化と歴史の専門図書館としての浅野文庫等施設の整備を進めるとともに、広島城の魅力向上を図るため、広島城三の丸歴史館の整備などに取り組むほか、第2回ひろしま国際平和文化祭を8月に開催します。

また、広島型地域運営組織「ひろしまLMO」の構築・運営を一層推進するなど、「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」に掲げる取組を着実に実施するほか、生産年齢人口が減少する中でも地域経済が持続的に成長していけるよう、「競争」と「協調」の適切な組み合わせによる産業人材の確保・育成に向けた対策である協同労働や、就職期での転出超過の主な要因解消に資する有給長期インターンシップなど、市民生活の基盤となる雇用と所得を生む「多様な産業人材の確保・育成」に、これまで以上に注力します。

さらに、未来を担う子どもに関する取組として、より多くの子どもの健全な発育を更に促進するため、こども医療費の通院に係る補助対象年齢を小学6年生から中学3年生まで拡大するとともに、複数人の子どもがいる世帯の保育料等に係る負担を軽減するため、同時入所要件を撤廃し、第2子の保育料を半額、第3子以降の保育料・副食費を無償化します。

加えて、災害に強いまちづくりを推進するため、土砂災害警戒区域等に居住し、モバイル端末を保有していない高齢者世帯等を対象に、防災行政無線屋内受信機の無償貸与を実施するとともに、大規模な災害に備え、避難者がより安心して指定緊急避難場所に滞在できるよう、新たに車いす対応型の組立式仮設トイレなどの避難環境を充実させるための資機材配備に取り組めます。

このように、来年度予算については、新たな行政経営改革推進プラン及び財政運営方針に基づき、持続可能な行政体制の構築にも意を用いながら、世界に誇れる「まち」の実現に向け、重点的かつ最大限に予算配分しました。

2 予算の重点施策

※ 事業名のページ番号は、資料3「令和6年度当初予算主要事業」の掲載ページを表す。

「世界に輝く平和のまち」の実現に向けた取組

「平和への願い」を世界中に広げるまちづくり

1 核兵器廃絶と世界恒久平和の実現

(1) 世界平和の創造に向けた世界の都市や多様な主体との連携の推進

- ・ 平和首長会議の活動展開（P18）
NPT再検討会議準備委員会、核兵器禁止条約締約国会議への出席 1,761万1千円
- ・ 第13回平和首長会議理事会の開催（P18）
7年に開催する第11回平和首長会議総会の運営方針や今後の取組等
について審議 894万2千円

(2) 国際世論の醸成

- ・ ヒロシマ平和研究教育機構への負担金（P7） 150万円
本市、広島大学、広島市立大学及び広島平和文化センターが参画する
ヒロシマ平和研究教育機構の運営費等を負担
- ・ ヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展の開催（P18） 722万1千円
イギリス及びスロベニアにおいて、長崎市と共同で原爆・平和展を
開催
- ・ 国内原爆・平和展の開催（P18） 567万4千円
郡山市及び盛岡市において、原爆・平和展を開催
- ◎ 国連ユース非核リーダー基金プログラムへの協力（P19） 132万2千円
プログラム参加者を受け入れ、被爆の実相を伝えるとともに、若者
との交流機会を提供
- ・ 平和文化の普及促進（P19） 1,142万2千円
「平和文化の振興」に関する冊子の配布やワークショップの開催、
平和文化月間における平和文化をテーマとしたコンサートや講演の
実施など

2 「ヒロシマの心」の共有の推進

(1) 「迎える平和」の推進

- ・ 比治山公園「平和の丘」に係る取組の推進（P6）【再掲】 1億678万円
- ・ 平和文化の普及促進（P19）【再掲】 1,142万2千円
- ・ 若者による平和の誓いの集いの開催（P19） 31万9千円
「ヒロシマの心」を次世代に継承するため、若者が企画・運営する
平和の誓いの集いを開催
- ◎ 若者による「ヒロシマの心」の発信（P19） 165万3千円
若者が主体的に「ヒロシマの心」を発信できるよう、被爆の実相に
関する研修や資料の貸与等を実施
- ◎ 旧広島陸軍被服支廠の保存・継承（P21） 1億7,450万9千円
被爆建物である旧広島陸軍被服支廠を保存・継承するため、広島県
が実施する安全対策工事に要する経費の一部を負担
- ・ 民有被爆建物等保存・継承事業への補助（P21） 3,180万円
被爆の実相を語る貴重な財産である被爆建物・樹木の保存・活用を
図るため、保存に係る経費を補助
- ◎ 「平和記念都市広島誕生」の編集・発行（被爆80周年記念事業）
（P4） 147万8千円

⑨ 復興の都市計画についての企画展の開催準備（被爆80周年記念事業） （P104）	534万5千円
--	---------

(2) 被爆体験の継承・伝承

・ ヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展の開催（P18）【再掲】	722万1千円
・ 国内原爆・平和展の開催（P18）【再掲】	567万4千円
⑨ 国連ユース非核リーダー基金プログラムへの協力（P19）【再掲】	132万2千円
⑨ 若者による「ヒロシマの心」の発信（P19）【再掲】	165万3千円
・ 被爆体験伝承者等の養成（P20）	208万1千円
・ 被爆体験伝承者等による伝承講話の実施（P20）	624万6千円
⑨ A I・V Rを活用した被爆体験の継承（被爆80周年記念事業） （P20）	158万6千円
新たな被爆体験継承の手法として、A Iなどのデジタル技術を活用し、被爆者の言葉や思いを的確に後世に伝える取組を実施	
⑨ 旧広島陸軍被服支廠の保存・継承（P21）【再掲】	1億7,450万9千円
・ 民有被爆建物等保存・継承事業への補助（P21）【再掲】	3,180万円
⑨ 平和記念資料館の混雑対策（被爆80周年記念事業）（P21）	7,871万3千円
W E Bを活用したチケット購入・予約システムの導入、開館時間の延長、券売機の導入、入館者に係る動態調査など	
・ ピースツーリズム推進事業（被爆80周年記念事業）（P88） 【再掲】	567万1千円
⑨ 広島・長崎連携観光キャンペーン事業（被爆80周年記念事業） （P88）【再掲】	500万円
・ 修学旅行誘致事業（P90）【再掲】	819万1千円
・ 広島大学本部跡地における平和に関する「知の拠点」の整備 （P108）	1,909万円
旧理学部1号館を平和に関する教育研究等の新たな拠点として整備	
・ 平和教育の推進（P153）【再掲】	405万4千円

3 世界の平和と人権問題の解決など市民生活の安寧の確保に向けた貢献

・ 平和首長会議の活動展開（P18）【再掲】	1,761万1千円
------------------------	-----------

「国際的に開かれた活力あるまち」の実現に向けた取組

活力の創出と都市の個性の確立を目指したまちづくり

1 都市機能の充実強化

(1) 楕円形の都心づくりの推進

・ 中央図書館等の移転整備（P26）【再掲】	54億4,304万1千円
・ 浅野文庫等施設整備（P27）【再掲】	965万4千円
・ 魅力ある都心づくり推進事業（P105）	2,052万2千円
都心におけるエリアマネジメント活動の支援としての広島都心会議の活動に対する補助、公共空間を活用した官民連携による取組の実施、都心における帰宅困難者対策の推進	
・ 広島駅周辺地区のまちづくりの推進（P106）	3億6,549万円
広島駅周辺地区の更なる活力とにぎわいの創出に向け、広島駅南口地下広場の改修、歩行空間の整備に対する支援、公共空間の新たな管理運営体制の構築に係る検討などを実施	
・ 基町相生通地区市街地再開発事業の推進（P107）	7億8,051万1千円
市街地再開発事業を支援するため、建設工事等に要する経費を補助	

- ・ **ファミリープール及び青少年センター跡地等の活用（P116）** 1,698万3千円
ファミリープールについて、プールを含む新たな施設の整備に向けた基本構想を策定するとともに、青少年センター跡地等について、水辺空間と一体となった潤いのある空間の整備に向けた検討を実施
- ・ **サッカースタジアム建設の推進（P119）** 4億7,205万9千円
広島の新たなシンボルとなるサッカースタジアム及びその関連施設を一体的に整備
- ・ **基町地区の活性化（P120）** 9,018万5千円
基町ショッピングセンターの改修など
- ・ **広島駅南口広場の再整備等（P133）【再掲】** 78億4,136万4千円
- ・ **西平和大橋歩道橋の整備（被爆80周年記念事業）（P137）** 4,300万円
自転車や歩行者が安全かつ快適に通行できる歩道橋の新設に向けた予備設計やデザイン検討など
- ・ **ウォーカブルな人中心の道路空間の形成（P139）** 1億4,890万円
袋町裏通りや駅前大橋ルート整備に伴い廃線となる区間、駅前通りにおける道路空間の再整備に向けた設計や検討など

(2) 拠点地区等におけるまちづくりの推進

- ・ **安佐市民病院跡地活用の推進（P10）** 1億273万7千円
安佐市民病院移転後の跡地への多目的交流広場の整備など
- ・ **広島西飛行場跡地へのスポーツ施設の整備（P33）【再掲】** 3億5,280万円
- ・ **広島西飛行場跡地の活用（P107）** 1億3,500万円
県と連携して、南伸道路等を整備
- ・ **商工センター地区まちづくりビジョンの策定（P108）** 2,101万5千円
地元からの提案を踏まえた「商工センター地区まちづくりビジョン」の策定
- ・ **西広島駅北口地区のまちづくりの推進（P109）** 16億1,507万円
土地区画整理事業に取り組むとともに、都市計画道路己斐石内線の一部区間の暫定整備を引き続き実施
- ・ **西風新都の都市づくりの推進（P110）** 21億4,630万2千円
西風新都環状線（梶毛南工区、善當寺工区、梶毛西工区）の整備など
- ・ **新交通西風新都線整備の推進（P128）【再掲】** 2億6,933万4千円

(3) 公共交通の充実強化

- ① **芸備線の活性化に係る検討（P124）** 449万9千円
広島広域都市圏内の公共交通ネットワークを持続可能で利便性の高いものにするため、広島駅から三次駅までの区間を対象に、まちづくりや利便性の強化に資する公共交通ネットワークのあり方を検討
- ・ **乗合バス事業の共同運営システムの構築（P125）** 1億2,700万6千円
システムの中核を担う「協調・共創プラットフォーム」の法人化に向けた検討や事業者等が共同で取り組む利用促進策等への支援など
- ・ **新乗車券システム整備費補助（P126）** 6億9,008万2千円
MOBIRY DAYSとICOCAの双方を設置するバス事業者に対し、共同運営システムによる取組の推進に資するMOBIRY DAYSの整備費を補助
- ・ **地域における生活交通の確保（P127）** 2,447万7千円
地域主体の乗合タクシー等の運行に係る地域負担を軽減するための補助や実験運行経費に係る収支不足額の補助、運行計画案作成や利用状況分析の支援など
- ・ **新交通西風新都線整備の推進（P128）** 2億6,933万4千円
広域公園前駅からJR西広島駅までの「新交通西風新都線」に係る橋りょう詳細設計など

- ・ 広島駅南口広場の再整備等（P133） 78億4,136万4千円
再整備等に向けた整備工事など

(4) 自転車を生かしたまちづくりの推進

- ・ 自転車走行空間整備（P138） 1億4,350万円
自転車走行空間の整備工事など
- ・ 駐輪場整備（P138） 12億6,044万8千円
自転車の放置を防止するため駐輪場を整備

(5) 体系的な道路網の整備

- ・ 広島高速道路の整備（P130） 7億3,477万6千円
広島高速5号線等の整備や広島高速4号線の山陽自動車道への延伸に向けた取組を実施
- ・ 高陽地区へのスマートインターチェンジの設置に向けた取組（P131） 6,716万1千円
スマートインターチェンジの設置に向けたアクセス道路や橋りょうの予備設計など
- ・ 東部地区連続立体交差事業（P133） 10億4,406万6千円
本市東部地区の鉄道と道路の立体交差化に向け、鉄道詳細設計や仮線路工事などを実施

2 産業の振興

(1) 産業の集積・強化

- ・ “食と酒”まち起こし協議会における取組の推進（P5）【再掲】 50万5千円
- ・ 脱炭素化・電動化に伴う広島広域都市圏内の自動車関連産業振興対策（P79） 5,918万8千円
圏域内の経営者による脱炭素化・電動化などに対応するための協議体の運営や、圏域内の自動車部品メーカーを始めとしたものづくり企業を対象とする研修会の開催など
- ⑨ 「Pride of Hiroshima展」への支援（P80） 600万円
地域を代表する企業が、被爆の惨禍から市民と共に復興を成し遂げた軌跡や、平和への思いと共に自社の高い技術力やサービス等の魅力を発信する企画展示の開催を支援
- ・ 特産品の商品改良等事業費補助（P80） 500万円
特産品の商品改良及びテスト販売に取り組む圏域内の中小企業者等に対し、必要となる経費を補助
- ・ 「ローカル経済圏」の構築
- ・ 広島広域都市圏産業振興研究会における連携施策の検討（P81） 966万7千円
圏域市町が共同して、圏域の産業振興を促進するための施策を検討
- ・ 広島広域都市圏地域共通ポイント制度の運用（P81）【再掲】 190万円
- ・ 新成長ビジネス事業化支援事業（P82） 1,227万1千円
医療・福祉、エコ、都市型サービスや観光に関する新製品・新技術等を開発している中小企業者を支援
- ・ 企業立地促進補助事業（P82） 5億5,525万3千円
本市区域内における事業所の設置や、広島広域都市圏における産業の集積及び雇用機会の拡大を促進
- ・ 広島広域都市圏における企業誘致活動の連携（P82） 13万6千円
圏域市町と連携して企業誘致活動を実施

(2) 中小企業・商店街の活性化

- ・ 広島広域都市圏地域共通ポイント制度の運用（P81） 190万円
アプリ等を活用した地域共通ポイント制度の普及啓発等を実施
- ・ 中山間地域における中小企業の人材確保支援事業（P84） 8,988万円
地域活動を行いやすい職場づくりや働きやすい職場づくりに取り組む中小企業者を支援
- ・ 地域連携商店街事業費補助（P85） 1,800万円
商店街及び地域団体で構成された協議会等に対し、地域のにぎわい創出等に資する事業に要する経費を補助

(3) 農林水産業の振興

- ・ 中山間地域自伐林業支援事業（P95） 943万6千円
未利用材を森林から集積・搬出し、薪加工場に売却する活動に対する支援を実施
- ・ 「ひろしま活力農業」経営者育成事業（P96） 9,566万6千円
若い農業経営者を確保するため、初期投資の支援を一元的に実施するとともに、葉物野菜以外への品目転換に必要となる農業機械等の購入経費を新たに補助
- ・ 中山間地域「好循環創出支援」事業（P97）
 - ・ 農林水産業ビジネス型（P8）【再掲】 640万円
 - ⑨ 活力就農者地域定着応援型（P97） 150万円
活力就農者が、中山間地域で継続して営農できるよう、市場価格の変動の影響を受けることなく安定した販路が確保・拡大できるモデル事業を実施
- ・ 地域主体の農地利活用支援事業（P98） 758万9千円
地域の共助の取組による農地の利活用に向け、計画を策定する地域団体に対し、専門家の派遣や農業機械の購入経費を補助
- ・ 森林経営管理推進事業（P100） 5,086万7千円
所有者自らが管理できない私有林（人工林）について、意欲と能力のある林業経営者への再委託などを実施
- ・ 広島かき採苗安定強化事業（P101） 351万3千円
良質なかき種苗の安定的確保に向け、海水の窒素、リン等の濃度を調査
- ⑨ かき殻有効活用促進事業（P101） 500万円
海底の底質改善を目的としてかき殻を利用した底質改善剤を散布する場合、漁業協同組合に対し、その購入経費を補助
- ・ 新中央市場の整備（P102） 7,386万2千円
生鮮食料品等の品質管理及び衛生管理の高度化の要請に対応した卸売市場棟や、物販・飲食によるにぎわい施設等を一体的に整備

3 観光の振興

(1) 広域周遊観光の取組の推進

- ・ 広島広域都市圏における連携・交流の推進（P5）【再掲】 2,907万円
- ・ 芸備線を活用した観光振興（P89） 610万7千円
沿線市等が一体となって行う観光列車等による沿線周遊ツアー等を実施
- ・ 広島広域都市圏観光振興事業（P90） 1,321万5千円
圏域市町の周遊と瀬戸内4県都市（広島、岡山、高松、松山）の周遊を連携させ、広域都市圏内への滞在期間の長期化を促すための新たな取組を実施

(2) MICEの取組の推進

- ・ MICE受入態勢の整備 (P91) 307万8千円
G7広島サミットの開催を契機とした新たなユニークベニューの開発に向け、候補地となる施設等の現地調査等を実施
- ・ コンベンション誘致助成 (P91) 4,050万円
国際・国内会議を誘致するため、開催経費の一部を補助
- ・ コンベンション開催に伴う支援 (P92) 1,575万円
本市で開催する国際会議等の参加者の満足度向上を図るため、伝統芸能等の実演によるおもてなしなどを実施
- ・ MICE施設整備の検討 (P92) 630万円
「商工センター地区まちづくりビジョン」の策定のため、同地区におけるMICE施設整備の実現可能性を検討

(3) 誘客拡大と観光消費額の増大に向けた取組の推進

- ・ 広島城の魅力向上 (P32) 【再掲】 7億9,152万8千円
- ・ ピースツーリズム推進事業（被爆80周年記念事業） (P88) 567万1千円
主要な平和関連施設を巡るスマートフォン用コンテンツの提供や平和関連施設を巡る周遊ルートを紹介するリーフレットの更新などを実施
- ⑨ 広島・長崎連携観光キャンペーン事業（被爆80周年記念事業） (P88) 500万円
長崎市と連携して、外国人観光客の誘客拡大を図るための国外へのプロモーションや平和学習を取り入れた新たな観光プログラムの造成などを実施
- ・ 「食」による観光振興 (P89) 1,604万4千円
圏域市町と連携し、「食」をテーマとした周遊キャンペーンを実施
- ・ 修学旅行誘致事業 (P90) 819万1千円
全国の中学校・高等学校等への誘致活動の実施など

4 国際交流・国際協力や多文化共生の推進

- ・ 総合相談窓口の運営 (P36) 2,531万2千円
- ・ 日本語能力向上支援 (P36) 802万9千円
日本語教育総合調整会議の運営、日本語講座等の開催など
- ⑨ 若者による相互理解・交流促進事業 (P38) 925万1千円
若者と被爆者をホノルルに派遣し、現地の文化や歴史などについて幅広く学ぶとともに、未来志向の交流を促進

地域特性に応じた個性的な魅力を生かしたまちづくり

1 デルタ市街地やその周辺部、中山間地・島しょ部のまちづくり

(1) 地域資源を生かしたまちづくりの推進

- ・ 比治山公園「平和の丘」に係る取組の推進
- ・ 「平和へのメッセージ」を記す碑の設置 (P6) 2,230万円
公園内の主な展望エリアに平和記念資料館を訪れた世界の為政者や著名人が残した「平和へのメッセージ」を記す碑を設置
- ・ デザイン性の高い案内サインへの改修 (P6) 1,650万円
- ・ 園内動線の整備 (P6) 2,630万円
- ・ 未利用地及び既存施設の利活用 (P6) 1,330万円
比治山公園の回遊性向上のため、園路沿いの未利用地の整備及び既存施設の再整備を実施
- ・ 老朽化している桜の樹勢回復等 (P6) 2,390万円
- ・ 民間事業者や市民等と連携した公園管理運営等の検討 (P7) 448万円

- ・ 中山間地域「好循環創出支援」事業
 - ・ 農林水産業ビジネス型（P8） 640万円

農林漁業者を含む3人以上で構成する地域団体等に対し、農林水産物などを活用した新たなビジネスにつながる活動に要する経費を補助
- ⑨ 新 活力就農者地域定着応援型（P97）【再掲】 150万円
- ⑨ 新 似島歓迎交流センターの利用促進（P8） 520万円

似島歓迎交流センターへのアクセスの向上を図るため、島内の港と施設間の送迎サービスを実施
- ・ 戸山地域・湯来地域の活性化プランの推進（P9） 390万円

プランに基づく地域主体の取組を支援するため、コーディネーターを派遣
- ⑨ 新 高陽地域・白木地域の活性化プランの策定支援（P10） 500万円

高陽地域・白木地域の活性化と芸備線の利用促進を図るため、両地域一体型の広域的視点に立ったまちづくりの実現に向けた活性化プランを住民が主体となって策定できるよう、必要な支援を実施
- ・ “まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助事業（P13） 541万4千円

【再掲】
- ・ 区の魅力と活力向上推進事業（P14）【再掲】 1億6,000万円
- ・ 広島駅周辺地区の水辺空間における新たなにぎわい創出（P93） 2,870万円

広島駅南口の水辺空間における民間主導の恒常的かつ自立的なにぎわい創出につながる取組を実施
- ・ 広島城の魅力向上（P32）【再掲】 7億9,152万8千円
- ・ 平和大通りの利活用の推進（P94） 1億7,240万5千円

平和大通りの魅力や価値を高める整備や利活用に向け、具体的な整備内容等を検討するワークショップの開催や、Park-PFI事業者の公募等を実施するとともに、市整備区域の工事を実施
- ・ ウォーカブルな人中心の道路空間の形成（P139）【再掲】 1億4,890万円
- ・ 湯来地域におけるスポーツと温泉の連携施策の推進（P34） 8,747万9千円

【再掲】
- ・ 広島広域公園整備（P116） 1億2,010万7千円

新たな魅力の創出に向けた施設整備等を盛り込んだ再整備計画の策定やテニスコートの改修など
- ・ 安佐動物公園整備（P117） 1億7,790万円

再整備基本計画に基づくキリン舎及びシマウマ舎の整備など

(2) 住宅団地の活性化に向けた取組の推進

- ・ “まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助事業（P13） 541万4千円

【再掲】

(3) 定住者受入れのための環境整備等

- ・ 中山間地域空き家バリュー再生・活性化事業（P7） 7,368万円

中山間地域の空き家を住居や地域の魅力スポットとして有効活用するため、空き家に関する相談から活用までを一体的に支援
- ・ 企業立地促進補助事業（P82）【再掲】 5億5,525万3千円
- ・ 中山間地域における中小企業の人材確保支援事業（P84）【再掲】 8,988万円
- ・ 「ひろしま活力農業」経営者育成事業（P96）【再掲】 9,566万6千円

(4) 魅力ある里山づくりの促進

- ・ 中山間地域自伐林業支援事業（P95）【再掲】 943万6千円
- ・ 有害鳥獣対策（P100） 1億7,552万1千円

鳥獣被害防止総合対策協議会が実施する地域住民が主体となった被害防止に係る取組に要する経費を新たに補助

2 区における住民を主体としたまちづくり活動の充実

- ・ 区の魅力と活力向上推進事業（P14） 1億6,000万円
地域の魅力や活力の向上に資する住民の主体的かつ継続的な活動を支援

3 広島広域都市圏の発展への貢献

- ・ 広島広域都市圏における連携・交流の推進
 - ・ 広島広域都市圏協議会事業（P5） 2,521万5千円
公共交通を利用した交流促進事業、圏域内連携・交流促進事業等
 - ・ “神楽”まち起こし協議会における取組の推進（P5） 223万円
“神楽”をテーマにした「まち起こし協議会」における取組の推進など
 - ・ “食と酒”まち起こし協議会における取組の推進（P5） 50万5千円
“食と酒”をテーマにした「まち起こし協議会」における取組の推進など
 - ・ “西国街道”まち起こし協議会における取組の推進（P5） 112万円
“西国街道”をテーマにした「まち起こし協議会」における取組の推進など
- ・ 地域貢献人材を育成する大学等への支援（P6） 500万円
広島広域都市圏の発展に貢献する人材を育成するため、圏域市町が属する県内の大学等に対し、市町及び企業等と連携した教育研究活動経費を補助

「文化が息づき豊かな人間性を育むまち」の実現に向けた取組

多様な市民が生き生きと暮らせるまちづくり

1 高齢者や女性を始め全ての市民の意欲と能力が発揮できる環境づくりの推進

(1) 多様な産業人材の確保・育成

- ・ 地域貢献人材を育成する大学等への支援（P6）【再掲】 500万円
- ・ 中山間地域空き家バリュー再生・活性化事業（P7）【再掲】 7,368万円
- ・ 中山間地域「好循環創出支援」事業（P8）【再掲】 790万円
- ・ 企業立地促進補助事業（P82）【再掲】 5億5,525万3千円
- ・ 中山間地域における中小企業の人材確保支援事業（P84）【再掲】 8,988万円
- ・ 移住・就労支援事業（P85） 4,091万8千円
U I J ターンを促進し、転出超過を抑制するため、東京圏から本市に移住して県内の企業へ就業等をする者に対し、支援金を支給
- ・ 広島広域都市圏U I J ターン促進協議会事業（P86） 492万4千円
東京・関西圏の学生等を対象としたU I J ターンを促進
- ・ 「有給長期インターンシップ」事業（P86） 737万8千円
地元企業への就職、定着を図るため、大学や企業と連携し、有給で長期のインターンシップを実施
- ・ 就職氷河期世代等に対する就労支援事業（P86） 4,152万1千円
就職氷河期世代等を対象とした就職相談窓口において、就職や転職に向けた伴走型支援を実施
- ・ 「協同労働」促進事業（P87） 2,478万6千円
協同労働団体の活動を短期間で実際に体験できる体験モデル事業を実施
- ・ 保育・介護人材サポート事業（P87） 5,200万1千円
地元企業、事業者、市が協力して買物支援サービスを行い、保育・介護人材の実質的な処遇を改善
- ・ 「ひろしま活力農業」経営者育成事業（P96）【再掲】 9,566万6千円

(2) 高齢者が活躍できる環境づくり

- ・ 「協同労働」促進事業（P 87）【再掲】

2, 478万6千円

(3) 男女が共に活躍できる社会の実現

- ・ 働く女性のための就労環境整備の推進（P 37）
中小企業に対し、女性活躍に係る一般事業主行動計画の策定に関する研修会等を実施

268万1千円

(4) 生涯にわたり学習し活躍できる環境づくりの推進

- ・ 中央図書館等の移転整備（P 26）
中央図書館等を、エールエールA館内に移転・集約し、「誰もが学び、憩う『平和文化』の情報拠点」として整備
- ・ 浅野文庫等施設整備（P 27）
市民等の郷土愛の醸成を図るため、浅野文庫資料や広島文学資料、その他の貴重な古文書等の保存・継承や調査・研究、資料収集、展示、図書閲覧等を目的とする郷土の文化と歴史の専門図書館を整備

54億4, 304万1千円

965万4千円

2 文化・スポーツの振興

(1) 文化の振興

- ・ 音楽のあふれるまちづくり（P 28）
広島交響楽団等による花と音楽のイベント、平和のタペコンサートの開催、威風堂々クラシック in Hiroshima の開催、国際音楽交歓コンサートの開催など
- ・ 「第2回ひろしま国際平和文化祭」の開催（P 29）
市民や国内外の観光客に多様で上質な音楽・芸術作品等に触れる機会を提供するとともに、平和文化の振興と文化芸術活動の活性化等を図るため、ひろしま国際平和文化祭を開催
- ・ こども文化科学館等整備（P 30）
施設の耐震化・長寿命化を図るための改修工事及び展示内容のリニューアルに係る基本・実施設計
- ・ 中小田古墳群整備（P 30）
中小田古墳群の保存活用のための整備工事の実施設計など
- ・ 埋蔵文化財の保存活用施設の整備（P 31）
市民に歴史や文化を体験する機会を提供するため、文化財の保存活用施設を整備
- ・ 原爆ドームの特別史跡指定に向けた取組（P 31）
原爆ドームの特別史跡指定に向け、その歴史的価値や過去の保存工事・健全度調査の内容等を取りまとめた総括報告書を作成し、国に対して意見具申
- ・ 広島城の魅力向上（P 32）
天守の木造復元に向けた調査・検討、広島城三の丸の整備、史跡広島城跡整備基本計画の改定、被爆以前の歴史・文化の発信、福島正則没後400年記念事業

2, 233万7千円

1億4, 282万6千円

3, 120万円

5, 809万4千円

1億172万5千円

468万円

7億9, 152万8千円

(2) スポーツの振興

- ・ 広島西飛行場跡地へのスポーツ施設の整備（P 33）
広島西飛行場跡地に少年野球やソフトボール等の全国大会の開催が可能なスポーツ施設を整備
- ・ アーバンスポーツの振興（P 34）
上級者によるデモンストレーション等のイベント開催、初心者を対象としたルールやマナーを学ぶ体験会の実施など

3億5, 280万円

693万7千円

- ・ 湯来地域におけるスポーツと温泉の連携施策の推進（P34） 8,747万9千円
湯来南運動広場への人工芝の敷設等の運動施設の整備を行うとともに、トップアスリートによる合宿等を実施
- ・ 競技人口が少ない種目等への対策（P35） 237万6千円
市民に様々なスポーツと触れ合う機会を提供するため、競技人口が少ない種目等への対策を強化
- ・ スポーツ大会開催支援（P35） 3,270万9千円
「天皇盃第30回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会」等の開催経費の支援、「神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会」の事前合宿の受入れ
- ・ サッカースタジアム建設の推進（P119）【再掲】 4億7,205万9千円

3 地域コミュニティや多様な市民活動の活性化

- ・ 広島市地域コミュニティ活性化ビジョンに基づく取組の推進
 - ・ 地域団体等に対する支援（P11） 3億2,254万円
地区社協や連合町内会等の地域団体とNPOなどが連携するひろしまLMOの構築・運営を支援するためのコーディネーター等の派遣、市社協が行う支援（設立時助成、運営助成、**新**一括交付金）のための同社協の基金への出えんなど
 - ・ 企業等の地域貢献活動への参画促進（P12） 226万1千円
地域貢献活動に積極的な企業等の認定や企業等の地域貢献活動に関する講演会の開催など
 - ・ 「地域コミュニティ活性化推進条例（仮称）」の制定に向けた取組（P13） 352万円
ワークショップ等の開催
 - ・ “まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助事業（P13） 541万4千円
町内会・自治会、子ども会等が自主的・継続的に行う地域コミュニティの活性化に資する取組に対し補助
 - ・ 区の魅力と活力向上推進事業（P14）【再掲】 1億6,000万円
 - ・ ふるさと納税を活用したNPO法人への支援（P23） 5,070万円
公共的サービスの担い手となっているNPO法人の財政基盤を強化するため、ふるさと納税を活用した支援を実施
 - ・ 中山間地域における中小企業の人材確保支援事業（P84）【再掲】 8,988万円

保健・医療・福祉、子どもの育成環境の充実を目指したまちづくり

1 地域共生社会の実現

- ・ 相談支援包括化推進員の配置（P57） 5,120万円
高齢、障害、子ども、生活困窮などの分野を超えた支援関係機関の連携による支援の調整等を行う相談支援包括化推進員を全区に配置
- 新** 地域資源管理システムの導入（P57） 535万3千円
市民へ地域資源の情報を円滑に提供するとともに、支援関係機関による効果的な相談支援を行うため、様々な地域資源の情報を一元的に管するシステムを導入
- ・ 広島市社会福祉協議会の地域団体連携支援基金に対する出えん（P58） 8,224万円
地区社協が行う各種地域団体との連携活動への多年度にわたる支援等を行うための基金を設置している市社協に対し、その原資を出えん

2 保健・医療・福祉の充実

(1) 健康づくりの推進と医療提供体制等の充実

- ・ **がん検診の受診率の向上のための取組（P 39）** 1億1,152万2千円
5種類のがん検診と特定健康診査の同時実施や乳がん・肺がん・大腸がん検診の夜間集団検診の実施、一定年齢の者に対する無料クーポン券交付等を実施
- ⑨ **広島市タバコ対策懇談会の設置（P 39）** 485万3千円
受動喫煙による健康被害の防止等を目的として、本市の実情に応じた実効性のある対策を検討するため、学識経験者や医療関係者などの様々な立場の委員で組織する広島市タバコ対策懇談会を設置
- ・ **うつ病・自殺（自死）対策推進事業（P 39）** 2,854万3千円
シンポジウムの開催、専門相談員を配置した自殺（自死）対策推進センターの運営など
- ・ **安芸市民病院病棟等建替え（P 40）** 22億3,498万2千円
施設の老朽化が進んでいる安芸市民病院の病棟等の建替えに向け、本体工事を実施
- ・ **高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施（P 62）** 1,922万4千円
地区担当保健師のコーディネートの下、服薬・口腔・栄養に関する相談・指導など、高齢者の保健と介護予防に係る事業を一体的に実施

(2) 高齢者が安心して暮らせる社会の形成等

- ・ **地域介護予防拠点整備促進事業（P 42）** 2億3,626万6千円
介護予防拠点の整備を支援するため、地域包括支援センターにコーディネーターを配置するとともに、活動団体の運営費を補助
- ・ **地域高齢者交流サロン運営事業（P 43）** 2,050万2千円
介護予防に資する様々な通いの場であるサロンの活性化を図るため、運営費を補助
- ・ **デジタル技術の活用によるフレイル予防推進事業（P 43）** 591万5千円
デジタル技術を活用して高齢者の歩行姿勢等を分析し、高齢者の状態に応じた効果的なフレイル予防を推進
- ・ **高齢者いきいき活動ポイント事業（P 44）** 10億3,393万円
地域のボランティア活動や介護予防・健康増進に資する活動等への参加実績に基づきポイントを付与し、奨励金を支給
- ・ **在宅医療・介護連携推進事業（P 44）** 8,754万6千円
市・各区の在宅医療・介護連携推進委員会の運営や、かかりつけ医等からの相談に対応する窓口の運営等
- ・ **広島市北部在宅医療・介護連携支援センターの運営（P 45）** 4,879万9千円
在宅療養への移行支援や関係機関との連携体制構築など、北部地域の在宅医療・介護連携に係る基幹的な役割を担うセンターの運営
- ・ **生活支援体制整備事業（P 45）** 1億2,383万4千円
市・区社協に配置した生活支援コーディネーターが中心となり、地域に不足する生活支援等のサービスの把握・創出に向けた取組を実施
- ・ **民間老人福祉施設整備補助（P 46）** 2,520万円
特別養護老人ホームの新設及び改築等、養護老人ホームの改築等に係る経費を補助
- ・ **認知症カフェ運営事業（P 43）** 1,380万円
認知症の人とその家族の孤立化を防止し地域で支える体制づくりを促進するため、認知症カフェの運営を支援

- ・ **認知症初期集中支援推進事業（P46）** 7,450万円
認知症患者等の自宅を訪問して、必要なサービスを受けられるよう支援する「認知症初期集中支援チーム」の運営
- ・ **成年後見制度利用支援（P51）** 8,607万8千円
判断能力が十分でない高齢者、障害者等が安心して生活できるよう、成年後見人等への報酬助成の対象要件を拡大
- ・ **介護人材資格取得・就業促進事業**
- ・ **初任者研修資格取得・就業支援（P49）** 222万5千円
不足する介護人材を確保するため、初任者研修の受講料の軽減額を拡充
- ・ **生活援助員等の養成・就業支援（P49）** 130万2千円
生活援助を行うために必要な資格の取得者への奨励金の支給と就業支援を一体的に実施
- ・ **広島市介護マイスター養成支援事業（P49）** 581万6千円
国の「介護プロフェッショナルキャリア段位制度」で一定レベル以上の認定を取得した職員数に応じて補助金を交付
- ・ **保育・介護人材サポート事業（P87）【再掲】** 5,200万1千円

(3) 障害者の自立した生活の支援

- ・ **障害者の雇用促進事業（P52）** 1億1,975万9千円
市長部局や本市の関係公益的法人等で障害者を雇用し、ジョブコーチによる就労支援を実施
- ・ **地域生活支援拠点整備事業等（P53）** 21億690万8千円
障害者の重度化・高齢化や親亡き後を見据え、24時間対応可能な相談支援等を行う拠点を運営など
- ・ **相談支援事業（P53）** 1億9,366万円
障害者や家族等からの様々な相談に応じる相談支援窓口について、相談支援専門員を増員
- ・ **重症心身障害児（者）相談支援事業（P53）** 2,116万6千円
重症心身障害児（者）や家族等からの相談に応じる専門的な相談支援窓口について、相談支援専門員を増員

3 未来を担う子どもの育成と教育

全ての子どもが健やかに育つための環境づくり

(1) 多様で良質な切れ目のない支援

- ・ **妊娠・出産包括支援事業（P63）** 5,337万2千円
産後の支援をより受けやすくするため、産後ケアの利用期間を延長
- ・ **出産・子育て応援給付金の支給（P63）** 8億4,109万6千円
出産・育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用に係る負担軽減を図るため給付金を支給
- ・ **妊婦・乳児健康診査（P64）** 8億7,477万9千円
予定日を超過した妊婦の健診回数の上限を撤廃など
- ・ **私立保育園等ICT化推進等事業（P67）** 821万2千円
機器購入に対する補助の対象に、園外保育用バスへの安全装置導入費用を追加
- ・ **公立認定こども園の整備（P68）** 1億5,345万5千円
各区に拠点となる公立認定こども園を順次整備
- ・ **保育園等における安全対策の強化（P69）** 3,558万4千円
4年4月の園児死亡事案に係る検証委員会からの再発防止に向けた提言を踏まえ、公立保育園等の安全対策を実施

- ・ **多子世帯の保育料等の負担軽減（P70）** —
複数人の子どもがいる世帯の保育料等に係る負担軽減措置について、同時入所要件を撤廃し、第2子の保育料を半額に、第3子以降の保育料・副食費を無償化
- ・ **保育・介護人財サポート事業（P87）【再掲】** 5,200万1千円
- ・ **こども医療費補助（P62）** 25億9,618万5千円
より多くの子どもの健全な発育を更に促進するため、通院の補助対象年齢を中学3年生まで拡大
- ・ **幼児教育推進体制を活用した地域の幼児教育の質向上強化事業（P152）【再掲】** 701万5千円
- ・ **児童館の整備（P163）** 4億4,254万6千円
児童館未整備学区への新設
- ・ **放課後児童クラブのサービス向上策の実施（P164）** 1億8,520万4千円
昼食・おやつの配送サービス等のサービス向上策を実施
- ・ **民間放課後児童クラブ運営費等補助（P164）** 13億7,398万7千円
民間の放課後児童クラブに対し、運営経費を補助

(2) 社会的支援の必要性が高い子どもへの支援

- ・ **里親養育包括支援（フォスタリング）事業（P64）** 575万7千円
里親制度の普及啓発のためのリーフレットの作成・配布等
- ◎ **居宅訪問型児童発達支援事業（P65）** 703万1千円
重度の障害等があり通園できない児童の居宅を訪問して、日常生活における基本的な動作の指導等の支援を実施

(3) 地域における子育て環境の充実

- ・ **ひとり親家庭学習支援事業（P70）** 976万8千円
ひとり親家庭の児童生徒の進学や将来への不安を解消し、自立を促進するため、大学生等による学習支援や進路相談等を実施
- ・ **地域子育て支援拠点事業（P71）** 1億8,513万8千円
NPO法人等が自主的に運営する常設オープンスペースについて、実施か所を拡充
- ・ **ひとり親家庭等居場所づくり事業（P71）** 1,391万7千円
ひとり親家庭等の子どもに学習支援や食事の提供等の居場所づくりを行う地域団体等に対し、必要経費を補助
- ・ **ひろしま子育て応援アプリの配信（P72）** 984万6千円
健康診査や予防接種の情報配信等を行うことができるスマートフォン向けアプリについて、妊娠届の事前申請を行うことができるようシステムを改修
- ・ **パパとママの育児教室（P72）** 226万8千円
第1子妊娠中の夫婦を対象に、助産師による育児アドバイスやおむつ交換の模擬体験など育児に関する教室の開催について、実施回数を拡充

一人一人を大切に作る教育の実現

(1) 個に応じたきめ細かな質の高い教育の推進

- ・ **幼児教育推進体制を活用した地域の幼児教育の質向上強化事業（P152）** 701万5千円
公立・私立を問わず全ての子どもが質の高い幼児教育・保育を受けられるよう、「乳幼児教育保育支援センター」を中心として、幼稚園教諭、保育士等の人材育成等を実施

- ・ **学力向上の推進（P152）** 3億5,177万2千円
全中学校への英語指導助手の配置や、タブレット端末を活用した学習支援システムによる授業等の実施
- ・ **平和教育の推進（P153）** 405万4千円
全校共通の副教材である「ひろしま平和ノート」を活用した平和学習などを実施
- ・ **広島市ハイスクールビジョンに基づく高等学校の特色化・魅力化の推進（P153）** 4,684万円
広島市ハイスクールビジョンに基づき、学科の改編の検討、学校設備の更新、地元企業の経営者等を講師とした授業等を実施
- ・ **学習サポーター・特別支援教育アシスタント事業（P154）** 5億3,078万8千円
児童生徒等に対し個別の学習支援等を行う学習サポーターや、通常の学級に在籍する肢体不自由児に対し学校生活での移動支援等を行う特別支援教育アシスタントを配置
- ・ **中山間地・島しょ部の小・中学校における特色ある教育の推進（P155）** 2,095万8千円
小中一貫教育校（似島・戸山・阿戸）における特色ある教育の展開、湯来地域における小中一貫教育校の新設、いきいき体験オープンスクールの実施
- ・ **学校教育活動地域連携推進事業（P155）** 1,782万8千円
地域社会を支える人材を育成するため、伝統文化などのテーマに沿って地域人材等を活用した授業を実施
- ・ **学校施設の整備（P148）** 32億7,891万8千円
児童生徒数の増加に対応するための校舎の増築、学校施設の長寿命化など
- ・ **中学校における選択制のデリバリー給食の解消（P156）** 16億2,197万6千円
デリバリー給食提供事業者による食缶方式での給食提供、老朽化している可部地区学校給食センターの建替えなどを実施
- ⑨ **医療的ケア児の通学支援モデル事業（P157）** 410万6千円
医療的ケアが必要な児童生徒が保護者の付添いがなくても通学できるよう、通学に必要な介護タクシー手配や保護者の代わりに同乗する看護師の派遣に要する経費を措置

(2) いじめ・不登校対策と持続可能な学校教育体制の構築に向けた取組の推進

- ・ **いじめに関する総合対策（P158）** 3億9,782万5千円
いじめの早期発見・早期対応の強化を図るため、問題を抱える児童生徒等の支援を行うスクールソーシャルワーカーの配置人数を拡充
- ・ **不登校等対策ふれあい事業（P159）** 1億1,259万2千円
不登校や不登校傾向にある児童生徒に対して学校内外で教育相談活動等を実施するふれあいひろば推進員を配置
- ・ **まちぐるみ「教育の絆」プロジェクトの実施（P159）** 5,670万円
地域団体の代表者等で構成する実行委員会のコーディネーターを中心として、家庭・地域による教育支援活動や体験活動、学校による地域貢献活動を推進
- ・ **コミュニティ・スクールの推進（P160）** 1,379万4千円
学校運営への地域住民や保護者等の参画を一層推進するため、「学校運営協議会」を運用
- ・ **学校における働き方改革の推進（P161）** 4億7,560万1千円
採点システムの運用、部活動指導員の配置、休日の部活動の地域移行におけるモデル校数の拡充、スクール・サポート・スタッフの配置人数の拡充など

(3) 青少年の健全な心身の育成と社会性のかん養

- ・ 10（テン）オフ運動の推進（P162） 7万6千円
「夜9時以降はスマートフォン等による送信をしない」、「遅くとも夜10時までに使用をやめる」等の10（テン）オフ運動を展開
- ⑨ 区子ども会連合会地域支援事業補助（P162） 180万円
学区子ども会が設置されていない地域の子どもや未加入の子どもに多様な体験活動の機会を提供することを目的として、区子ども会連合会がモデル的に行う取組を支援
- ・ 青少年野外活動施設の再整備（P162） 1,130万円
耐震化・老朽化対策が課題となっている青少年野外活動センター・こども村を再整備

安全で安心して生活でき、豊かな自然を将来に引き継ぐまちづくり

1 安全・安心に暮らせる生活基盤の整備

(1) 災害に強いまちづくりの推進

- ・ 26年8月豪雨災害被災地の復興まちづくりの推進（P103） 29億933万4千円
復興まちづくりビジョンに基づき、街路整備（長束八木線、川の内線）、市道拡幅、地域の復興まちづくりプランに基づく避難路の整備等を実施
- ・ 30年7月豪雨災害被災地の復旧・復興
- ・ 地域の復興まちづくりプラン関連事業（P104） 6,240万円
地域の復興まちづくりプランに基づく避難路の整備等を実施
- ・ 公共施設災害復旧 1億3,163万1千円
学校施設（P151）
- ・ 雨水排水施設の整備（P140） 4億1,140万円
国・県が整備する砂防えん堤から流れ出る雨水を安全に排水するための施設を整備
- ・ 3年8月大雨災害被災地の復旧
- ・ 公共施設災害復旧 727万6千円
水道施設（P147）
- ・ 雨水排水施設の整備（P140） 4,000万円
- ・ インフラ施設の耐震化等 102億4,853万7千円
インフラ施設の耐震化等の取組を推進
新交通インフラ施設（P137）、橋りょう（P137）、下水道施設（P142, 143）
- ・ 急傾斜地崩壊防止対策（P141） 9億6,063万3千円
県・市による急傾斜地崩壊防止施設の整備や、住宅の基礎となる一定の要件を満たした擁壁の所有者等に対し、崖地の防災・減災に必要なとなる経費の補助を実施
- ⑨ ため池保全事業（P99） 9,400万円
ため池の適正な保全管理を行うため、ため池遠隔監視システムを新たに設置
- ・ 下水道による浸水対策（P142） 41億8,408万5千円
中心市街地における浸水対策のための雨水幹線整備等
- ・ 公共施設の耐震化等 10億1,195万8千円
防災拠点を中心として、公共施設の耐震化等の取組を推進
集会所（P24）、スポーツ施設（P33）、消防団車庫（P146）、学校施設（P150）
- ・ 防災まちづくり事業（P2） 4,270万3千円
防災士の資格取得に必要な研修講座の実施や自主防災組織連合会等が実施する防災訓練に要する経費を補助など

- ・ 指定緊急避難場所の機能強化（P3） 3,160万6千円
大規模な災害に備え、避難者がより安心して指定緊急避難場所に滞在できるように、新たに車いす対応型の組立式仮設トイレなどの資機材を配備
- ⑨ 防災行政無線屋内受信機の無償貸与（P3） 3,472万円
土砂災害警戒区域等に居住し、モバイル端末を保有していない又は利用が困難な高齢者世帯を対象に、屋内受信機の無償貸与を実施

(2) 日常生活の安全・安心の確保

- ・ 地域防犯カメラ設置補助（P22） 1,264万3千円
防犯活動を行っている団体に対し、防犯カメラの設置に要する経費を補助
- ・ 防犯機能付き電話機設置等補助（P22） 254万2千円
65歳以上の者のみで構成される世帯に対し、防犯機能付き電話機の設置等に要する経費を補助
- ・ 犯罪被害者等への支援
 - ・ 犯罪被害者等見舞金の支給（P22） 160万円
 - ・ 家事・介護サービスの利用費等助成（P23） 88万2千円
犯罪行為により死亡した者の遺族や重傷病を負った者等に対し、家事・介護サービス利用費、一時保育サービス利用費及び転居費を助成

(3) 生活環境の維持・改善

- ・ 基町第17アパートの更新（P120） 1億3,088万9千円
市営住宅マネジメント計画に基づき、老朽化した基町第17アパートの更新に向けた建設工事や市営店舗移転補償の実施など
- ・ 老朽空き家対策の推進（P123） 2,474万円
保安、景観、衛生上などの様々な問題が生じている老朽空き家の除却に対する補助や空き家の実態調査の実施など

2 環境と調和した循環型社会の形成

(1) 地球温暖化対策の推進

- ・ 脱・温暖化！市民総ぐるみ推進キャンペーンの実施（P73） 2,008万8千円
国が推進する「COOL CHOICE」（賢い選択）の取組に呼応した地球温暖化対策キャンペーンを実施
- ・ 家庭用スマートエネルギー設備設置補助（P73） 1,684万5千円
家庭からの温室効果ガス排出削減を図るため、家庭用燃料電池、家庭用蓄電池及びV2H充放電設備の設置に要する経費を補助
- ・ ブルーカーボンの活用に向けた周知啓発等（P73） 40万4千円
藻類などの海洋生物に取り込まれる炭素（ブルーカーボン）に着目した二酸化炭素の吸収源対策を推進するための周知啓発を実施
- ・ ZEH-M（ゼッチ・マンション）建築補助（P74） 321万8千円
高効率の断熱材の使用や再生可能エネルギーの活用など温室効果ガスの排出削減に資するZEH-Mの建築に要する経費を補助

(2) ゼロエミッションシティ広島の推進

- ・ 南工場建替え（P74） 22億1,916万5千円
老朽化した南工場の建替えを実施
- ・ 西部リサイクルプラザの長寿命化（P75） 1,184万2千円
老朽化した西部リサイクルプラザの基幹設備の計画的な更新を実施

- ・ **安佐南工場大型ごみ破碎処理施設の長寿命化（P75）** 1,658万6千円
老朽化した安佐南工場大型ごみ破碎処理施設の基幹設備の計画的な更新を実施
- ・ **ごみのないまちづくり** 1億147万1千円
市民あがての活動の定着によるごみのないまちづくりの推進（P76）、美化推進区域等における対策（P76）、不法投棄ごみの解消に向けた取組（P76）、美化啓発活動の実施（P77）
- ・ **“ごみ”ニティ活動支援事業（P77）** 1,528万円
道路上のごみボックスの改善等に向けた地域コミュニティ主体の取組を支援
- ⑨ **「ふれあい収集」の実施（P78）** 2,001万2千円
家庭ごみを自ら排出することが困難な高齢者の自宅を定期的に訪問し、ごみの収集・運搬を行うとともに、必要に応じた声かけを実施

効果的・効率的な行政の推進

- ⑨ **広島市写真資料保存センターの設置（P4）** 819万8千円
本市の歴史文化を伝える貴重な写真資料について、保存環境を確保するとともに、利活用を促進するため、公文書館内に広島市写真資料保存センターを設置
- ・ **D X（デジタル・トランスフォーメーション）の推進（P5）** 3,952万4千円
広島市D X推進計画に基づき、社会経済情勢の変化にデジタル技術を活用して的確に対応するために「デジタル化された情報を使いこなす『匠のまち』」を目指してD Xを推進
- ⑨ **公園照明のL E D化（P115）** 5万3千円
「E S C O事業」により、公園照明をL E D灯へ一斉更新するための、事業者の公募・選定を実施